

平成 31 年 3 月 28 日

DARAZコミュニティ放送 第50回番組審議会議事録

株式会社DARAZコミュニティ放送

1. 開催年月日 平成 31 年 3 月 28 日 (木) 16:00～17:00

2. 場所 鳥取県米子市法勝寺町 70 番地
DARAZ CREATE BOX 2 階会議室

3. 出席状況 総委員数 6 名

出席委員数 3 名

欠席委員数 3 名

出席委員の氏名

本城祐子 委員

大原啓道 委員

森田伸子 委員

放送事業者側出席者名

代表取締役社長 冨田寛

番組制作業務部 永富久之

番組制作業務部 河本 泰

4. 議題

○ 番組についての審議

5. 審議の内容

① 番組についての主な意見

番組名：「毒の素（どくのもと）」

放送日時：毎月第 1・3 木曜日 14：00～14：30

出演者：バシコ・ナズの「師匠」

< 大原委員 >

◆DARAZ FMでは、珍しいタイプの番組。もっとこういう番組はあってもいい。

- ◆初めて「次回も聞いてみたいな」と思った。ミステリアスな感じがいい。BGMの雰囲気もミステリアスでいい。
- ◆「ラジオは声（が命）」というのを感じた。低い声でゆっくり話す様子から感じた。
- ◆「（頭が悪いの意味の）パー」など言葉遣いが一部気に入った。

< 本城委員 >

- ◆好きな番組。（自分が）やりたい番組。
- ◆批判も承知で番組をしている覚悟を感じる。
- ◆怪しい雰囲気がいい。
- ◆中立の立場で話してらっしゃるのもいい。
- ◆（真実はどうかわからないが）知識の深さを感じる。
- ◆感情的にならず淡々としゃべっているのがいい。
- ◆ディベートゲストで出てみたい…とも思った

< 森田委員 >

- ◆好きな番組。自分の意見を代弁してくれているようで、気持ちよく聞くことができた。
- ◆次回もまた聞きたい。
- ◆見識の深さを感じた。

番組名：「湯喜望 白扇 福本カズヒロの温泉レディオ」

放送日時：毎週水曜日 18：30～19：00

出演者：福本一宇（湯喜望 白扇 代表）・原奈津美（番組アシスタント）

< 本城委員 >

- ◆興味がない番組。主張が薄い感じ。
- ◆もっとバイタリティーあふれる皆生温泉を盛り上げる話題かと思いきや、予想と違う内容。
- ◆話し方にひかれない。
- ◆流れが単調に聞こえるためか、情報一つ一つが流れてしまいがち。
- ◆つかみがあっての趣味の話…の流れにすればさらによくなるのでは？

< 大原委員 >

- ◆（毒の素と比べて）しゃべり方、滑舌がいまひとつ。
- ◆番組の意図が伝わらないかな？
- ◆話題を提供するなら最新のものを紹介してほしい。

◆アシスタントもまわすのが大変なのでは？

< 森田委員 >

◆自分の興味がある話題ではないので、つまらなかった。(興味がある人にはいいのかな?)

◆淡々としている

6. 審議機関の答申、または改善意見に対してとった措置
特になし

7. 審議機関の答申、または意見の概要公表
事務所に備え置き 平成31年 3月 31日
ホームページに掲示 平成31年 3月 31日

8. その他の参考事項
特になし